

AdSブラックホールを『見る』方法

講演者：村田 佳樹 准教授（日本大学 文理学部 物理学科）

日時： 2024年4月19日（金） 16：15 - 17：45

場所： 総合研究棟 W701会議室

概要：AdS/CFT対応は、ある種の場の理論の熱状態はAdS時空中のブラックホールに対応することを予言する。近年では、物性系やQCDといった現実的な系へもAdS/CFT対応の考え方が応用されている。では、ある物質がブラックホール描像を持つとしたとき、その物質に「ブラックホールらしさ」を見出すにはどのような測定をすれば良いのだろうか？本講演では、その方法の例として、「AdSブラックホールが作るアインシュタインリングの測定」、「AdS時空中での測地線の生成」について解説する。

世話人：馬場 基彰（内線 4322）

